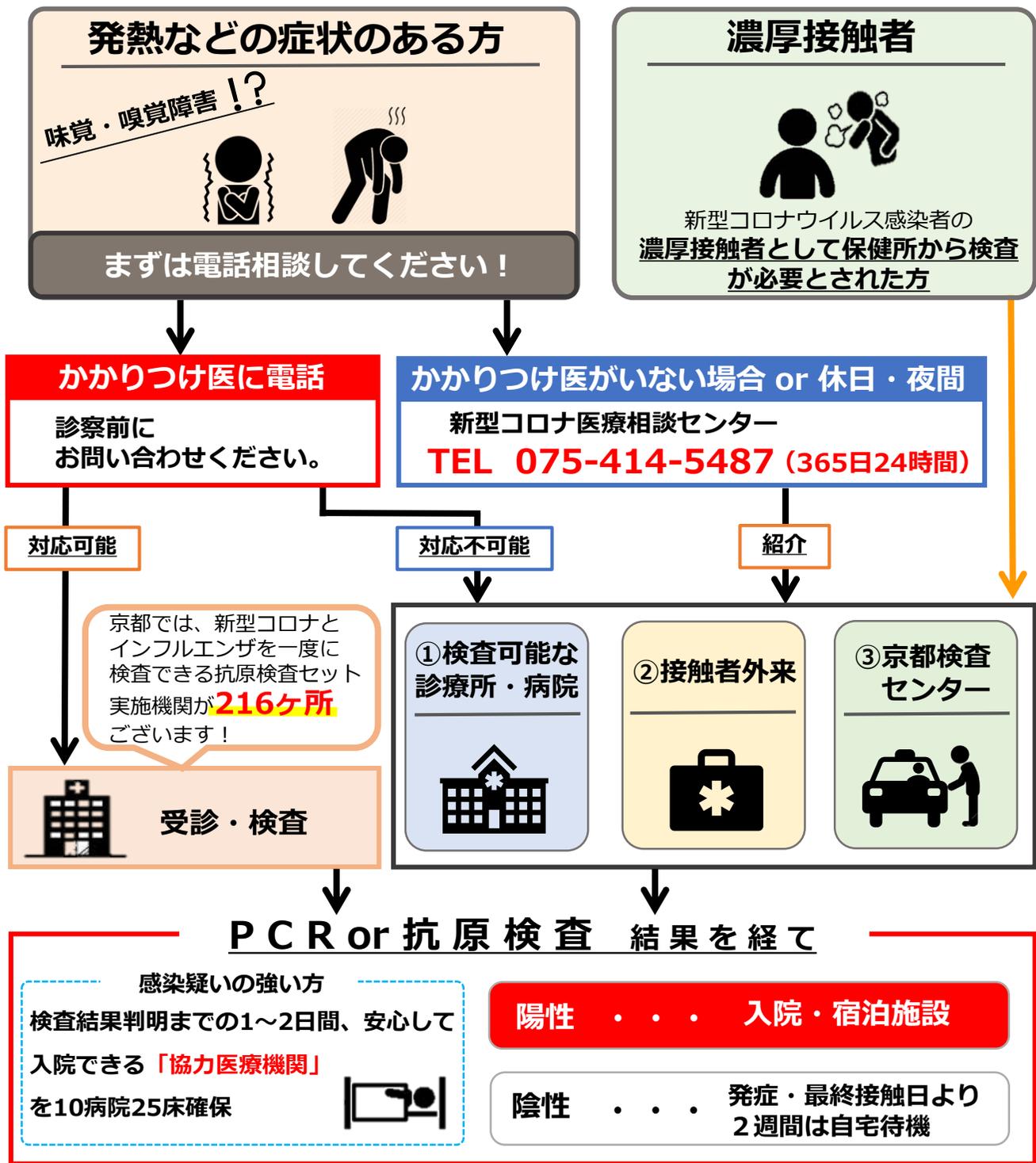


新型コロナ？ インフルエンザ？

新型コロナウイルス相談フロー

11月1日から受診・検査の流れが変わりました！



京都党の提案で実現！！

PCR検査・相談体制の拡充

4月・5月の補正予算により

PCR検査能力が
1日100件→300件と3倍に！



7月補正予算では

全自動PCR検査装置も導入
保健所体制の強化も実現



医療機関・福祉施設への 10万円の支援金

コロナ第2波が到来しても医療崩壊しないよう、医療現場及び介護現場に対して支援金給付を要望。

7月補正予算にて、
医療機関・福祉施設に対し、
1施設あたり10万円の
支援金給付が実現



避難所クラスター対策として 一般教室とホテル空き部屋の活用

コロナ禍での大規模災害は、避難所でのクラスターという最悪の事態が想定されるため、災害時における

- 小中学校の一般教室の全面開放
- 宿泊施設の空き部屋の提供要請

を要望し、7月補正予算にて実現。



オンライン授業 及び分散登校

今後の一斉休校に備えた、オンライン授業や分散登校の仕組み構築を要望。

5月及び7月補正予算で、
全生徒分のタブレット端末を調達。
各学校でYouTubeやZoomを
活用したオンライン授業の試行実験
も行われた。



≪10:00≫
1年生



≪13:00≫
6年生



京都市中小企業等 緊急補助金に25億円

全業種を対象にした補助金の実施を要望。売上の低下した全業種を対象に最大30万円支給する京都市中小企業等緊急補助金に25億円の予算計上が実現。

また、複雑な支援制度の一元的な相談窓口創設の要望に対しては、5月補正予算で、
サポートセンターが設置された。



コロナ対策の財源を 24億円捻出

財源調整基金が枯渇している京都市は、国の交付金頼りのコロナ対策であったため、本年度の予算の総見直しを要望し、事業の縮小廃止と基金の活用で、
24億円の独自財源を実現

